

「マツコ・デラックス命名/ダンス×DJ×境町=「DJレタス」



情熱境 JOUNETSU-SAKAI

踊って聴かせる週末エンターティナー
おおくぼ かずなり
大久保一成



情熱境

◎ダンスとDJを融合させた 斬新なプレイスタイル

元々ダンスをやっていた自分なら、新たな視点からDJ業界を盛り上げられると思いました。今は様々

▲自身で作成したイベントのフライヤー。SNSなどで積極的に情報発信を行っている。次回のイベントは4月7日に開催予定。

◎マツコ・デラックスさんに命名され、「DJレタス」としてクラブデビュー

その後、DJを目指して渋谷のDJスクールに通って1カ月くらいの時に、日本テレビの「マツコ会議」の取材があり、ダンスとDJをミックスさせたようなスタイルが受けて番組に出演しました。その中でマツコ・デラックスさんに境町の名産品がレタスということとで、「DJレタス」と名付けてもらいました。

テレビ出演の反響は大きく、その後のクラブデビューイベントには、多くのお客さんが来て驚きました。デビューの日は、機材を触る手が震えるほど緊張しましたが、DJとして確かな手ごたえも感じました。

◎音楽DJを目指したきっかけ

社会人になってからポッピングダンス（筋肉を弾くような動きのダンス）を習い始めて、都内のクラブへ行くようになり、実際にDJがプレイをしているのを見て、自分もDJとしてお客さんを楽しませたいと思いました。

情熱「境」では、境町在住・出身の方等で、芸術、音楽、スポーツ等、様々な分野で活躍されている方を紹介します。第19回は、都内のクラブなどを中心に音楽DJとして活動されている、「DJレタス」こと大久保一成さんにお話を伺いました。



【略歴】
●大久保一成（おおくぼかずなり）

1989年8月境町生まれ、境町在住。境小、境一中を卒業し、古河三高から東洋大学へ進学。現在は古河市の「株式会社岩瀬歯科商会」で歯科関連の営業職に従事。ダンスとDJを組み合わせた斬新なプレイスタイルで、平成28年12月にクラブデビュー。現在は都内のクラブなどを中心に活動中。

◎夢は境町での「音楽フェス」！

デビューしてから都内で色々と活動してきた、その成果を地元に戻りたいと思い、境町で「レタスナイト」という名前のイベントを主催しています。

境町から東京に発信するというのもひとつの狙いで、東京から友人のDJを呼んだりして、境にいながら都内の音を楽しめる。自分の人脈を使って、そういう場を提供したいと思っています。

いつか境町で大きな「音楽フェス」をやりたいと思っていて、音楽を武器に境町に多くの人を呼べるくらいのムーブメントを起こしていけたらと考えています。



さかい新春のつどいにて、厚生労働大臣表彰の受賞報告の様子



入浴後の髪を乾かす間も、楽しい会話が続きます

寄り添い会話を通して、自然と笑みがこぼれます

歌が好きなデイサービスの利用者者さんと一緒にカラオケ

昔話や趣味の話など、会話がはずみます

いつかお世話になる場所だから元気なうちは少しばかりのお手伝いを

境町社会福祉会館で、デイサービスの利用者者を対象とした介助ボランティアを行う「やわらぎ」は、平成13年に設立され、現在7名で活動しています。このたび、活動が評価され、厚生労働大臣表彰を受賞されました。

活動内容は、主にデイサービス利用者に対して、入浴後の髪の整容やお茶出し、話し相手をするが、利用者が安心して心地よく過ごせるようサポートしています。

「活動は、月曜から金曜までの午前中の5日間を交代制で行っています。各会員の割り当ては週1、2回ほどで、1日の利用者は多いときで30名になることもあります。『やわらぎ』内の高齢化も進んでいて、入浴の介助等は体力仕事のため難しいですが、髪を乾かしたり、お話をしたり、お茶をいれたり、無理せず楽しみながら活動しています」と会長の関敦子さん。

「介助ボランティアはたいへんそうと思う方も多いと思いますが、私たちもいつかはお世話になる場所です。だから、お世話できる間はお手伝いできたらと思っています」と、皆さん一様に笑顔でお話いただきました。

80歳になりますが、元気なうちは頑張りたいです。皆さんとの交流が楽しみです（高島文子さん）

以前父がお世話になっていたの、動ける間は役立ちたいと思い始めました（秋田豊子さん）

サポートしているようで、逆に利用者の方から元気をいただいているんですよ（関敦子さん）

体力的に無理せずできて、お役に立てるのがうれしく、やりがいにつながってます（木村節さん）



さかいはの INTERVIEW 魅力発見

介助ボランティア「やわらぎ」

ありがとうの聲が励みになってます



厚生労働大臣表彰受賞

さかいはの 魅力発見